# 家畜・生産資材等情報収集・提供ネットワーク体制構築事業の概念図

データベース化

**【被災肉用牛農家側の要望】**

・家畜の避難・預け先の確保
（ ・特に子牛・育成牛の避難・預け先）
・給与飼料の確保
・敷料の確保
・遊休施設・設備の確保
・その他生産資材の確保

**【要望条件の整理】**

・家畜を預ける条件
（頭数・内訳・期間等）
・飼料等確保の条件
（数量・種類・単価等）
・遊休施設確保の条件
（収容規模、期間等）等

災害の際に
＜情報収集＞

→ 県協会 JA等 →
← ←

＜情報提供＞
災害の際に

＜近況報告＞

→ 県協会 JA等 →

供給等後の経営・近況報告

**【全国肉用牛振興基金協会】**

①情報収集・整理
②収集情報のDB化
③双方の要望・条件を満たためにに必要な調整・整理、情報提供
④斡旋
等の「お見合い」に必要な調整業務を実施する。
⑤データベース化した収集情報については、個人情報に配慮した様式によりHPに掲載（随時更新）。

＜情報収集＞

← 県協会 JA等 ←
→ →

＜情報提供＞

＜近況報告＞

→ 県協会 JA等 →

供給等後の経営・近況報告

**【家畜・生産用資材供給側】**

**【平常時】**

家畜・飼料等
生産用資材

・販売等
・遊休施設

**【災害の発生】**

被災農家・地域
に供給・提供

**【受入・供給・提供可能側の条件等】**

・家畜の受入
・キャトルステーションを中心とした子牛・育成牛の受入
・給与飼料の供給
・敷料の供給
・遊休施設の提供
・その他生産資材の供給

**【受入・供給・提供条件】**

・家畜の受入条件（受入可能頭数等）
・飼料等供給の条件（数量・種類・単価）
・遊休施設（収容規模、期間等）等